

Himeji City

令和2年度

姫路市入込客数・観光動向調査

報告書

姫路市



目 次

第1章 姫路市入込客数調査

1. 総入込客数	1
2. ゾーン別観光施設入込客数	2
3. 市内観光施設別入込客数	3
4. 月別入込客数	4
5. 外国人観光客数	5
6. ループバス及びコミュニティサイクル(姫ちやり)の利用状況	6
7. 観光施設等入込客数(推計実人数)	7

第2章 姫路市観光動向調査

1. 調査の目的	8
2. 調査概要	8
3. 調査結果(日本人観光客)	9
(1) 来訪者の居住地	(10) 消費額(全行程にかかる費用)
(2) 調査地点前後の訪問都道府県	(11) 交通費(全行程にかかる費用)
(3) 年齢	(12) 土産代(市内消費分)
(4) 旅行形態	(13) 飲食費(市内消費分)
(5) 宿泊施設(市内宿泊者)	(14) 感想・評価(総合)
(6) 旅行の同行者	(15) 再訪意向
(7) 来訪動機となった主な情報源	(16) 推奨意向
(8) 姫路市への訪問回数(市外在住者)	
(9) 交通手段(全行程)	

資料編

1. 姫路市観光動向調査調査票	16
2. 姫路市観光動向調査集計結果表	18

First chapter

第1章

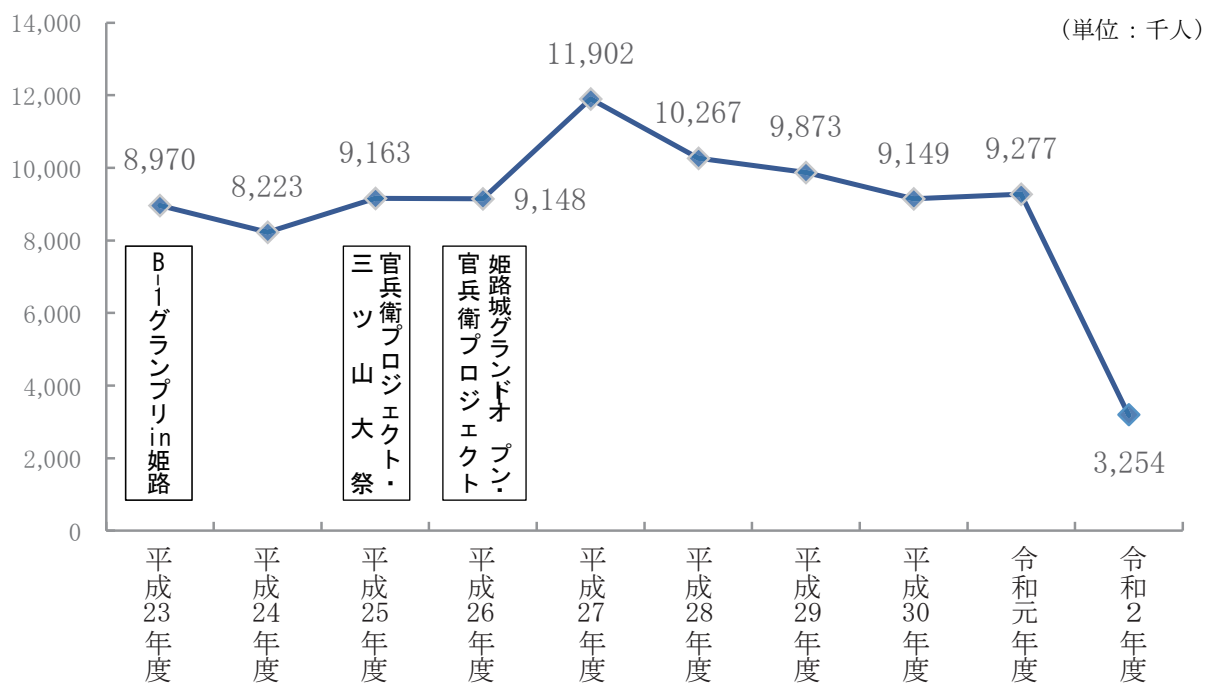
姫路市入込客数調査

この調査は、令和2年度に姫路市内の観光地を訪れた観光客数を把握し、年次比較により、今後の観光行政推進のための基礎資料とするものである。

1. 総入込客数

姫路市総入込客数は総延べ数325万4千人で、新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の感染拡大防止のため、緊急事態宣言発出に伴う時短営業や不要不急の外出・移動の自粛等により、令和元年度に比べて602万3千人減少(前年度比64.9%減)となった。

令和元年度と比較すると、観光施設入込客数が61.4%減少、まつり・イベント入込客数が87.3%減少、スポーツ・自然観賞等入込客数が51.1%減少している。



総入込客数の内訳

(単位：千人)

区分	総入込客数	観光施設入込客数	まつり・イベント入込客数	スポーツ・自然観賞等入込客数
平成23年度	8,970	3,566	3,037	2,367
平成24年度	8,223	3,614	2,208	2,401
平成25年度	9,163	3,989	2,868	2,306
平成26年度	9,148	4,635	1,827	2,686
平成27年度	11,902	6,646	2,345	2,911
平成28年度	10,267	5,619	1,977	2,671
平成29年度	9,873	5,104	2,068	2,701
平成30年度	9,149	4,661	1,938	2,550
令和元年度	9,277	4,753	2,201	2,323
令和2年度	3,254	1,837	280	1,137

【観光施設】姫路城・動物園・美術館・県立歴史博物館・姫路文学館・好古園・手柄山遊園・水族館・温室植物園・平和資料館
 ・書写山園教寺・書写の里美術工芸館・自然観察の森・県立こどもの館・星の子館・姫路科学館・姫路セントラルパーク
 ・名古屋山霊苑(仏舎利塔)・太陽公園・日本玩具博物館・水の館・埋蔵文化財センター
 ※平成25年、26年度はひめじの黒田官兵衛大河ドラマ館を含む
 ※年度終了後の修正等により、過年度の入込客数に変更が生じる場合がある

2. ゾーン別観光施設入込客数

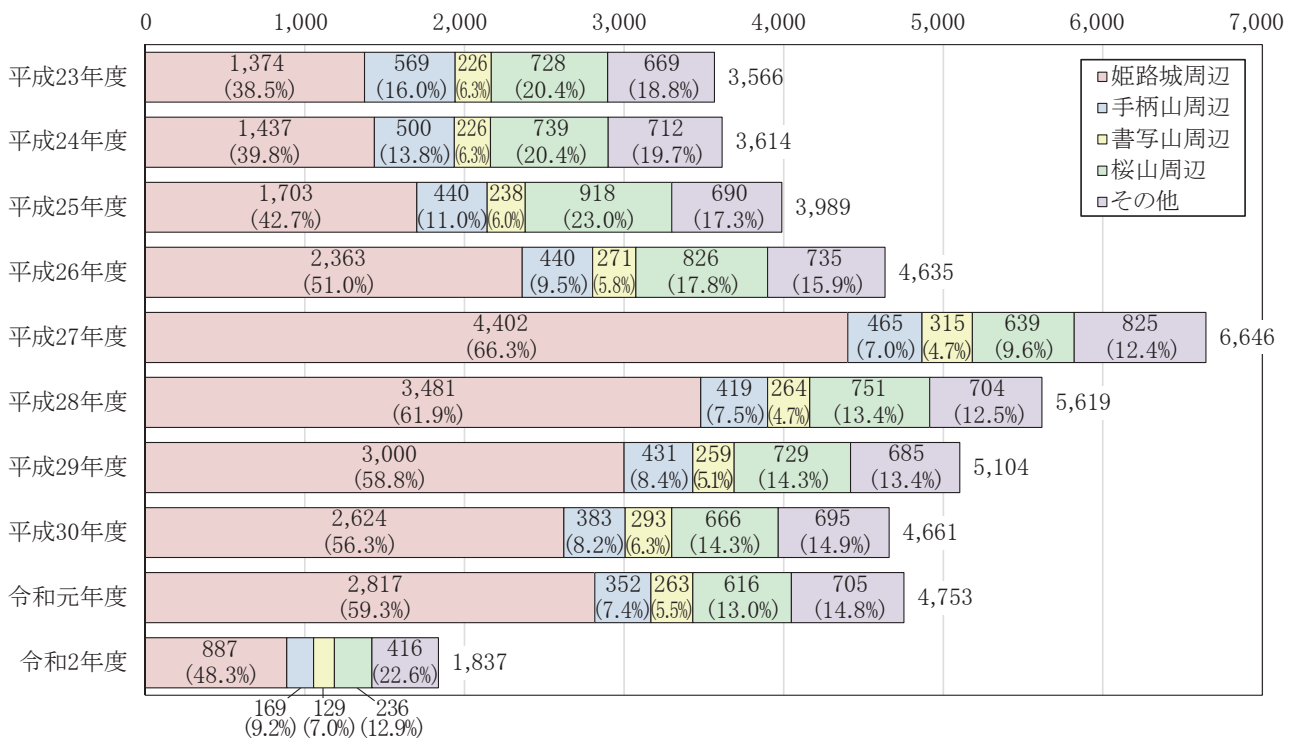
姫路市内の観光施設を「姫路城周辺」、「手柄山周辺」、「書写山周辺」、「桜山周辺」の4つのゾーンと「その他」に分類し、それぞれの入込客数の傾向をみると「姫路城周辺」が全体の48.3% (88万7千人)を占め、次いで姫路セントラルパーク等が含まれる「その他」が22.6% (41万6千人)、県立こどもの館等が含まれる「桜山周辺」が12.9% (23万6千人)、「手柄山周辺」が9.2% (16万9千人)、「書写山周辺」が7.0% (12万9千人)となっている。

ゾーン別観光施設入込客数

(単位：千人)

区分	姫路城周辺	手柄山周辺	書写山周辺	桜山周辺	その他	合計
平成23年度	1,374	569	226	728	669	3,566
平成24年度	1,437	500	226	739	712	3,614
平成25年度	1,703	440	238	918	690	3,989
平成26年度	2,363	440	271	826	735	4,635
平成27年度	4,402	465	315	639	825	6,646
平成28年度	3,481	419	264	751	704	5,619
平成29年度	3,000	431	259	729	685	5,104
平成30年度	2,624	383	293	666	695	4,661
令和元年度	2,817	352	263	616	705	4,753
令和2年度	887	169	129	236	416	1,837
R01・R02比較	68.5%減	52.0%減	51.0%減	61.7%減	41.0%減	61.4%減

(単位：千人)



姫路城周辺／姫路城・動物園・美術館・県立歴史博物館・姫路文学館・好古園・大河ドラマ館※

手柄山周辺／手柄山遊園・水族館・温室植物園・平和資料館

書写山／書写山園教寺・書写の里美術工芸館

桜山周辺／自然観察の森・県立こどもの館・星の子館・姫路科学館

その他／姫路セントラルパーク・名古屋霊苑(仏舍利塔)・太陽公園・日本玩具博物館・水の館・埋蔵文化財センター

※ひめじの黒田官兵衛 大河ドラマ館は、平成25、26年度のみ

3. 市内観光施設別入込客数

市内観光施設の入込客数をみると、姫路城周辺施設では、全体で88万7千人(68.5%減)と減少している。

手柄山周辺では、全体で16万9千人(52.0%減)、書写山周辺では、全体で12万9千人(51.0%減)、桜山周辺では、全体で23万6千人(61.7%減)となっている。

なお、令和2年3月から5月は新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の観光施設で休館等を行っている。

市内観光施設別入込客数

(単位：千人)

区分	合計	姫路城周辺							
		姫路城	動物園	美術館	歴史博物館	姫路文学館	好古園	大河ドラマ館	小計
平成23年度	3,566	611	408	71	96	93	95	-	1,374
平成24年度	3,614	711	330	70	77	135	114	-	1,437
平成25年度	3,989	881	333	69	97	75	134	114	1,703
平成26年度	4,635	919	487	79	119	71	198	490	2,363
平成27年度	6,646	2,867	759	119	107	27	523	-	4,402
平成28年度	5,619	2,112	642	99	113	66	449	-	3,481
平成29年度	5,104	1,824	511	87	80	70	428	-	3,000
平成30年度	4,661	1,590	397	21	82	95	439	-	2,624
令和元年度	4,753	1,548	420	236	90	95	428	-	2,817
令和2年度	1,837	390	237	53	35	42	130	-	887
R01・R02比較	61.4%減	74.8%減	43.6%減	77.5%減	61.1%減	55.8%減	69.6%減	-	68.5%減

(単位：千人)

区分	手柄山周辺					書写山周辺		
	手柄山遊園	水族館	温室植物園	平和資料館	小計	書写山圓教寺	書写の里美術工芸館	小計
平成23年度	208	302	36	23	569	186	40	226
平成24年度	219	228	37	16	500	188	38	226
平成25年度	195	199	31	15	440	199	39	238
平成26年度	179	208	38	15	440	232	39	271
平成27年度	191	214	38	22	465	275	40	315
平成28年度	162	202	37	18	419	227	37	264
平成29年度	161	209	38	23	431	217	42	259
平成30年度	140	198	29	16	383	251	42	293
令和元年度	122	185	29	16	352	222	41	263
令和2年度	10	121	27	11	169	112	17	129
R01・R02比較	91.8%減	34.6%減	6.9%減	31.2%減	52.0%減	49.5%減	58.5%減	51.0%減

(単位：千人)

区分	桜山周辺					その他				
	自然観察の森	こどもの館	星の子館	姫路科学館	小計	姫路セントラルパーク	仏舎利塔	太陽公園	日本玩具博物館	小計
平成23年度	22	323	143	240	728	537	11	75	23	669
平成24年度	25	329	153	232	739	560	13	85	24	712
平成25年度	22	354	199	343	918	541	12	92	20	690
平成26年度	25	379	157	265	826	582	12	98	20	735
平成27年度	25	244	149	221	639	648	15	115	22	825
平成28年度	24	367	144	216	751	564	14	86	19	704
平成29年度	22	338	118	251	729	553	14	80	16	685
平成30年度	22	307	90	247	666	546	14	93	18	695
令和元年度	23	236	128	229	616	567	13	87	18	705
令和2年度	40	41	67	88	236	334	4	62	9	416
R01・R02比較	73.9%増	82.6%減	47.7%減	61.6%減	61.7%減	41.1%減	69.2%減	28.7%減	50.0%減	41.0%減

※ 令和2年度の各施設の閉館等の状況はP7参照

※ その他施設の小計には、記載外の施設を含む

4. 月別入込客数

月別の入込客数として最も多いのは「11月」で51万7千人、最も少ないのが「4月」で4万8千人となった。令和2年度入込客数は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、観光施設や飲食店等商業施設の時短営業や休館、不要不急の外出・移動の自粛、イベントの中止等の影響により、入込客数は3月を除いて、全ての月で前年度より減少している。

特に、令和2年4月は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に伴い、国内で初めて緊急事態宣言が発出され、多くの観光施設や商業施設が休館し、イベントが中止になったことで、前年度より大幅に減少(95.4%減)している。

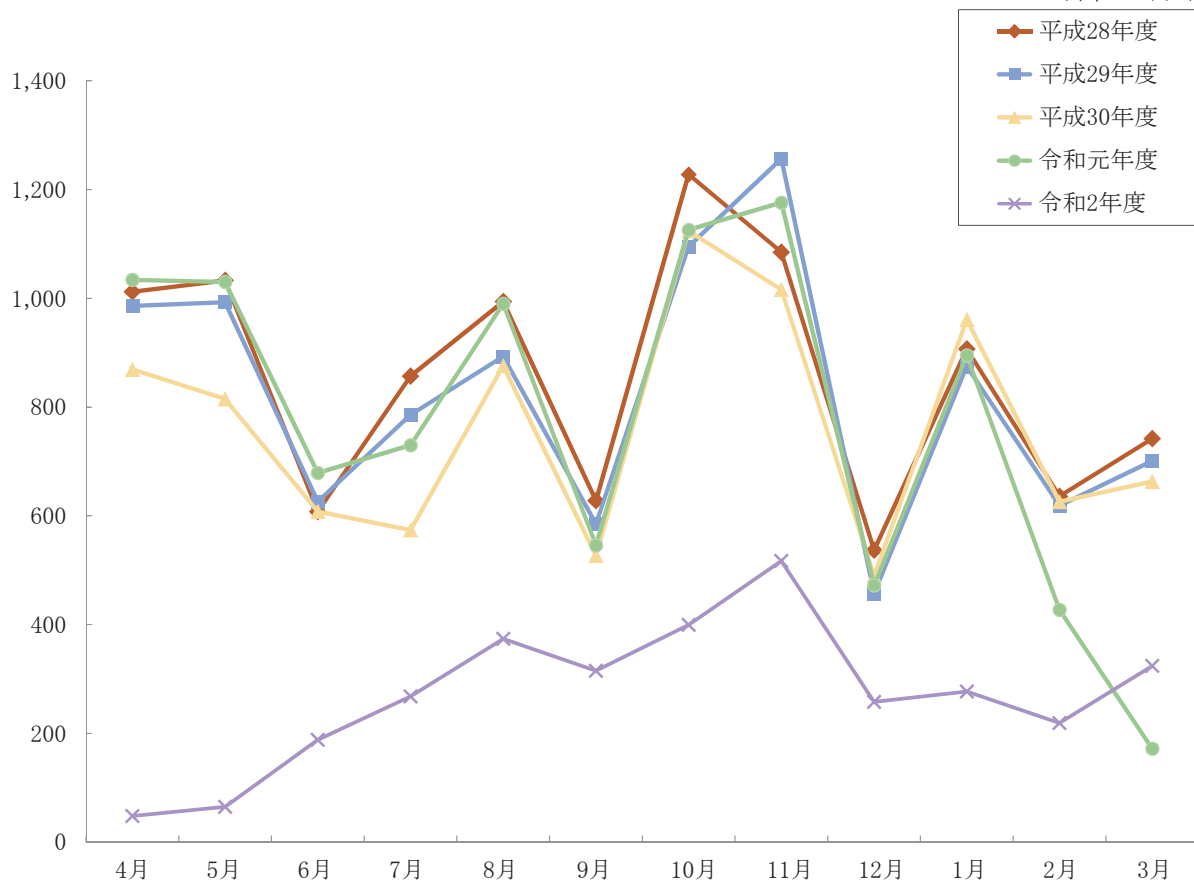
月別入込客数

(単位：千人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成28年度	1,012	1,033	608	857	994	628	1,228	1,085	537	907	636	742	10,267
平成29年度	986	993	626	786	893	585	1,095	1,257	457	875	619	701	9,873
平成30年度	869	815	608	574	876	527	1,124	1,016	490	961	626	663	9,149
令和元年度	1,034	1,030	679	730	990	546	1,126	1,176	472	895	427	172	9,277
令和2年度	48	65	188	268	374	315	401	517	258	277	219	324	3,254
R01・R02比較	95.4%減	93.7%減	72.3%減	63.3%減	62.2%減	42.3%減	64.4%減	56.0%減	45.3%減	69.1%減	48.7%減	88.4%増	64.9%減

月別入込客数

(単位：千人)



5. 外国人観光客数

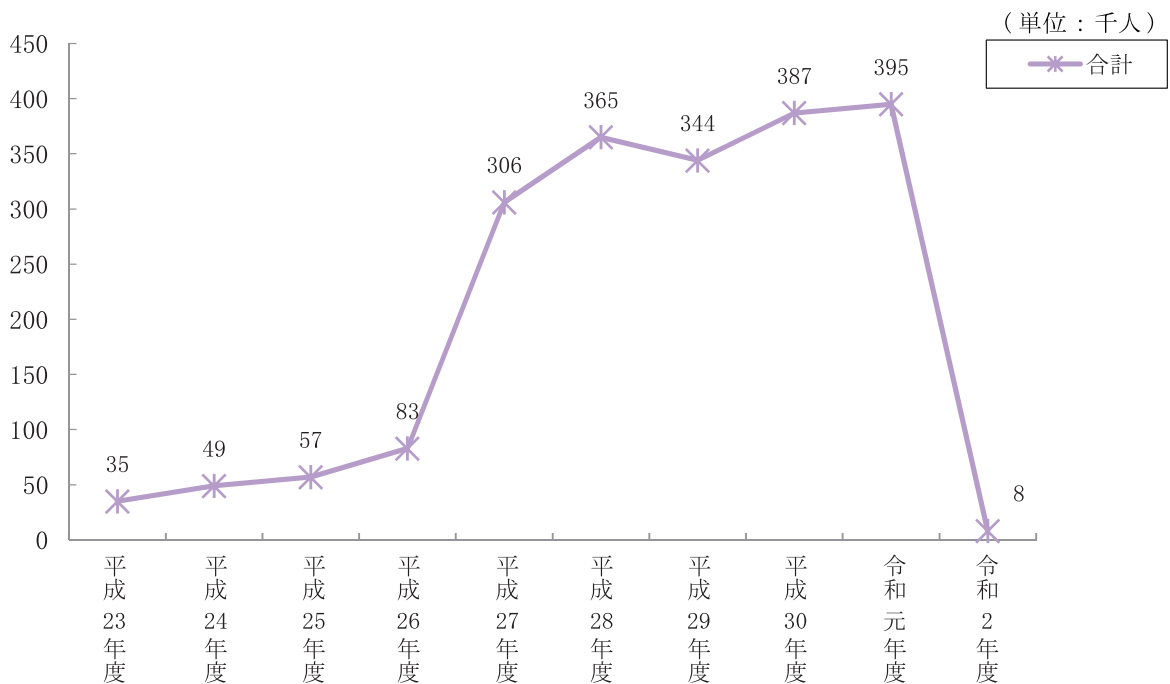
姫路城の外国人観光客数(入城者数)は8千人で、令和元年度と比べ38万7千人(98.0%減)減少している。

新型コロナウイルス感染症の世界的感染拡大の影響により、日本における新規入国の一時停止や、検疫の強化等の措置が取られ、旅行ツアーの中止をはじめ、個人旅行の自粛等により、外国人観光客は大幅に減少した。言語別で見ると、英語圏、中国語圏、フランス語圏、韓国語圏の順であった。

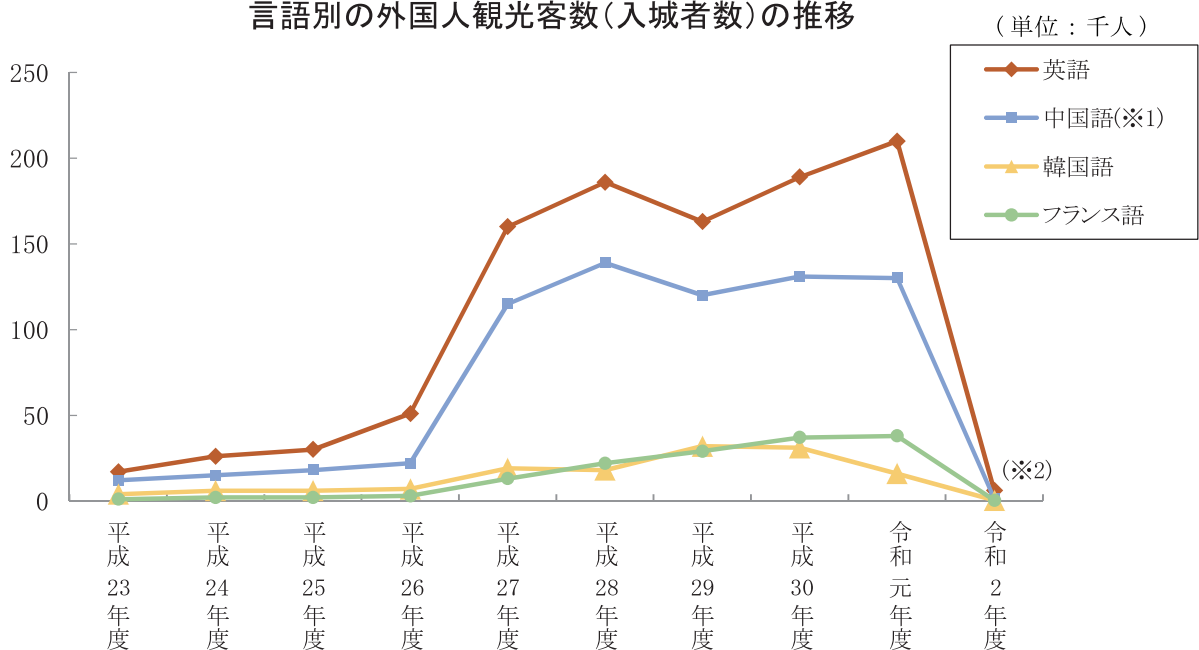
姫路市観光案内所(姫路観光ナビポート)での外国人観光客対応者数は、姫路城と同様に大幅に減少しており、国(地域)別の傾向として、フランス、台湾、中国の順であった。

(1) 姫路城

姫路城の外国人観光客数(入城者数)の推移



言語別の外国人観光客数(入城者数)の推移



※1 簡体中国語と繁体中国語の合計

※2 言語別の外国人観光客数は、英語、中国語、フランス語、韓国語の順

(2) 姫路市観光案内所(姫路観光なびポート)

姫路市観光案内所(姫路観光なびポート)での外国人観光客対応数

区分	外国人 対応者数 (人)	外国人対応者数上位10ヶ国(地域)(人)									
		1位		2位		3位		4位		5位	
平成28年度	23,868	台湾	4,419	フランス	1,343	アメリカ	1,179	スペイン	1,174	タイ	1,056
平成29年度	28,489	台湾	4,287	フランス	1,819	アメリカ	1,539	スペイン	1,382	オーストラリア	1,361
平成30年度	27,591	台湾	2,601	フランス	2,334	スペイン	1,711	アメリカ	1,604	オーストラリア	1,486
令和元年度	25,631	台湾	2,352	フランス	2,008	スペイン	1,778	アメリカ	1,696	オーストラリア	1,424
令和2年度	537	フランス	39	台湾	25	中国	24	アメリカ	22	フィリピン	20

区分	外国人対応者数上位10ヶ国(地域)(人)										[参考] 日本人観光客 問い合わせ件数 (件)
	6位		7位		8位		9位		10位		
平成28年度	オーストラリア	1,000	中国	988	韓国	861	香港	692	イタリア	571	47,802
平成29年度	タイ	1,356	中国	1,018	韓国	1,013	香港	823	イタリア	713	51,446
平成30年度	中国	1,246	タイ	1,012	イタリア	998	ドイツ	874	韓国	831	55,699
令和元年度	中国	1,309	イタリア	981	ドイツ	893	タイ	892	イギリス	844	64,249
令和2年度	ドイツ	14	スペイン・ブラジル・インド					各11	ベトナム	10	22,224

6. ループバス及びコミュニティサイクル(姫ちやり)の利用状況

城周辺観光ループバス乗車状況

区分	運行日数	運行回数	乗車人数	1便平均 乗車人数	最頻期	備考
平成28年度	304	6,119	143,764	23.5	8月(18,792人)	令和元年度までは毎日運行 (12月～2月平日を除く。)
平成29年度	305	6,211	130,414	21.0	8月(17,436人)	
平成30年度	307	6,209	115,983	18.7	8月(15,995人)	
令和元年度	307	6,231	116,559	18.7	8月(17,101人)	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、 運休・減便にて運行 (運休期間は、令和2年5月～9月。)
令和2年度	68	1,116	4,592	4.1	11月(1,638人)	

コミュニティサイクル(姫ちやり)利用状況

区分	利用人数	1日平均 利用人数	利用回数	1日平均 利用回数	備考
平成28年度	23,764	88.7	35,193	131.3	平成28年7月～(本格運用開始)
平成29年度	53,940	150.7	86,323	241.1	ステーション数16→20基
平成30年度	69,883	196.9	110,893	312.4	
令和元年度	82,350	230.0	130,443	364.4	
令和2年度	65,463	182.1	105,131	292.4	

※ 姫ちやりの稼働台数は、平成28年9月まで80台、平成28年10月より90台、平成29年2月より120台、平成29年12月25日より150台で運用

(参考) 観光レンタサイクル利用状況

区分	利用人数	1日平均	地区別				目的別		
			県外	県内	市内	外国人	観光	買い物	その他
平成25年度	5,541	15.2	2,588	950	411	1,592	5,406	58	77
平成26年度	7,927	21.7	3,570	1,303	414	2,640	7,813	75	39
平成27年度	15,287	41.8	6,378	1,548	427	6,934	15,059	44	183
平成28年度	10,220	28.0	3,840	901	252	5,227	10,172	12	36
平成29年度	5,890	24.0	86	494	1,983	3,327	5,848	2	40

※ 観光レンタサイクル事業は、平成29年11月末日で終了

7. 観光施設等入込客数(推計実人数)

P6までは、市内の各施設やイベント会場等への入込客数を中心に記載しているが、ここでは、「観光入込統計に関する共通基準」に準じて実施した姫路市観光動向調査(P8～P14)の結果に基づき、市内の複数の観光地点を訪れた割合を時期、区分毎に算出し、市内の観光施設を訪れた実人数を推計した。対象とする観光施設等の条件は、①非日常利用が主であること、②入込客数が適切に把握できること、③前年の入込客数が年間1万人以上もしくは、前年の特定月の入込客数が5千人以上であることとしている。

令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、推計実人数の算出に必要なデータを得られなかった(詳細はP8参照)ことから、4～6月、1～3月の推計数を除いた実人数を推計した。

観光施設等入込客数(推計実人数)

(単位:千人)

		市外在住者		市内在住者		合計	
観光施設等入込客数(延べ人数)		-		-		3,212※1	
観光施設等入込客数(推計実人数)		919	76.6%	280	23.4%	1,199※2	
市内施設への 宿泊客	全体	150	12.5%	0	0.0%	150	12.5%
	4～6月※3	-	-	-	-	-	-
	7～9月	71	5.9%	0	0.0%	71	5.9%
	10～12月	79	6.6%	0	0.0%	79	6.6%
	1～3月※3	-	-	-	-	-	-
市外宿泊客・ 日帰り客	全体	769	64.1%	280	23.4%	1,049	87.5%
	4～6月※3	-	-	-	-	-	-
	7～9月	457	38.1%	96	8.0%	553	46.1%
	10～12月	312	26.0%	184	15.4%	496	41.4%
	1～3月※3	-	-	-	-	-	-

※1 P1の総入込客数のうち、上記①～③の3条件を満たす観光施設等を集計

※2 4～6月、1～3月の推計数を除いた合計

※3 推計実人数を算出するための実数データが確保できなかったため集計不可

[参考] 市内観光施設別入込客数(P3) 令和2年度閉館等状況

- ・姫路城は令和2年4月9日から同年5月31日まで休城
- ・動物園は令和2年4月9日から同年5月31日まで休園
- ・美術館は令和2年1月27日から同年4月24日まで館内改修工事のため休館、令和2年4月25日から同年5月31日まで休館
- ・博物館は令和2年3月20日から同年6月1日まで休館
- ・文学館は令和2年3月5日から同年5月31日まで休館
- ・好古園は令和2年4月9日から5月31日まで休園
- ・手柄山遊園は令和2年4月10日から同年5月31日まで休園、同年9月6日に閉園
- ・姫路市立水族館は令和2年3月5日から同年5月31日まで休館
- ・手柄山温室植物園は令和2年3月5日から同年5月31日まで休園
- ・平和資料館は令和2年3月6日から同年5月31日まで休館
- ・書写山ロープウェイは令和2年4月20日から同年5月31日まで運休
- ・書写の里美術工芸館は令和2年3月5日から同年5月31日まで休館
- ・自然観察の森は令和2年4月9日から同年6月1日まで休館
- ・こどもの館は令和2年3月7日から3月15日まで休館、令和2年12月7日からリニューアル工事のため当面の間休館
- ・星の子館は令和2年3月2日から同年5月31日まで休館
- ・姫路科学館は令和2年3月5日から同年5月31日まで休館
- ・姫路セントラルパークは令和2年4月9日から当面の間臨時休園、その後段階的に再開
- ・仏舎利塔は令和2年4月14日から同年5月31日まで閉館
- ・太陽公園は令和2年4月9日から同年5月31日まで休園
- ・日本玩具博物館は令和2年4月7日から同年5月22日まで休館

Second chapter

第2章

姫路市観光動向調査

この調査は、市内の主要観光施設を訪れた人を対象に対面式アンケートを実施したもので、調査内容は「観光入込統計に関する共通基準」(国土交通省観光庁、平成21年12月策定。平成25年3月改訂。以下「共通基準」と表記)に準じている。

調査票や集計結果については、資料編P16～P19を参照。

1. 調査の目的

観光客の動向や特性、現状等を把握することにより、本市の観光施策を効果的に推進することを目的としている。

2. 調査概要

(1) 調査実施

第一回: 新型コロナウイルスの影響により中止 (例年5月中旬実施)

第二回: 令和2年9月26日(土)

第三回: 令和2年12月5日(土)

第四回: 新型コロナウイルスの影響により中止 (例年2月上旬実施)

(2) 調査箇所: 4箇所

- ① 姫路城(日本人・外国人調査)
- ② 姫路市立水族館(日本人調査)
- ③ 書写山圓教寺(日本人・外国人調査)
- ④ 姫路セントラルパーク(日本人調査)

(3) 調査人数

日本人856人(男性511人、女性345人)、外国人11人(男性8人、女性3人)

地点名	区分	第一回	第二回	第三回	第四回	合計
姫路城	日本人	新型コロナウイルスの影響により中止	209人	226人	新型コロナウイルスの影響により中止	435人
	外国人		9人	2人		11人
姫路市立水族館	日本人		81人	71人		152人
書写山圓教寺	日本人		66人	82人		148人
	外国人		0人	0人		0人
姫路セントラルパーク	日本人		71人	50人		121人
合計	日本人		427人	429人		856人
	外国人		9人	2人		11人

(4) 外国人調査

姫路城と書写山圓教寺の2箇所で、英語及び中国語による調査を実施した。なお、日本人と外国人を表記しているが、その区分は、外国語調査票の使用の有無を基準としている。なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、共通基準に準じた調査票数を収集できなかったため、外国人調査結果は掲載していない。

(5) 姫路城での調査結果について

全体の調査結果と姫路城での調査結果を併記している。

3. 調査結果(日本人観光客)

(1) 来訪者の居住地

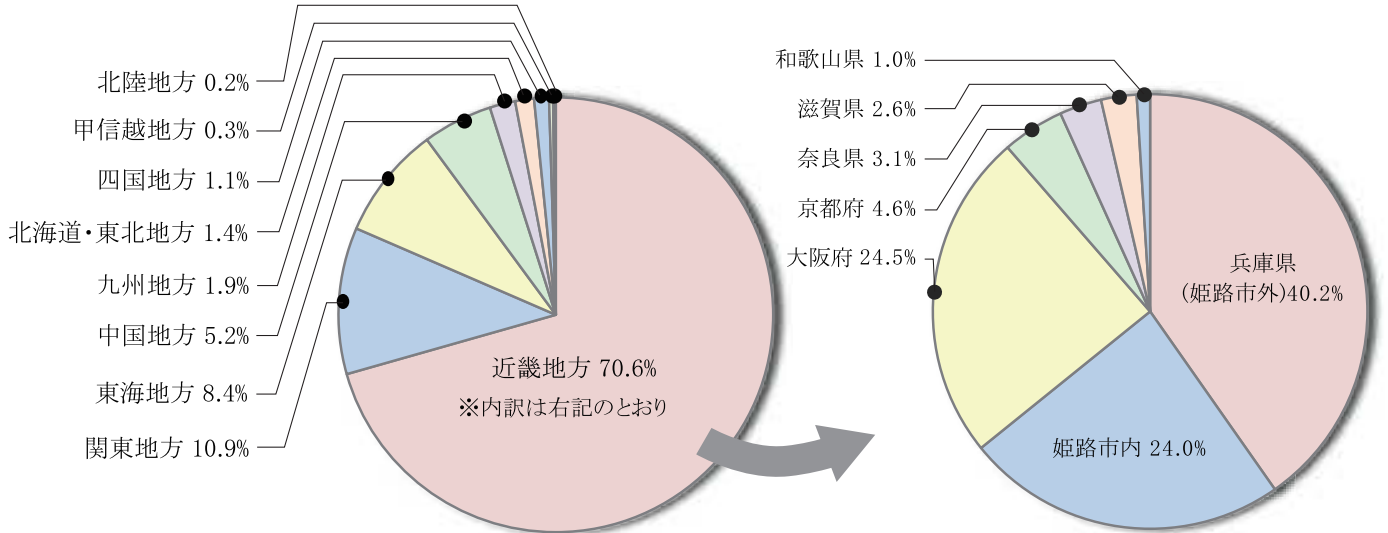
[全体]

居住地の構成(地方別)

居住地の構成(近畿)

[回答者数856人]

[回答者数606人]



来訪者の居住地(全体)は「近畿地方」が70.6%を占めており、次いで「関東地方」(10.9%)、「東海地方」(8.4%)、「中国地方」(5.2%)の順となっている。

「近畿地方」の内訳としては、「兵庫県」が64.2%を占めており、次いで「大阪府」(24.5%)、「京都府」(4.6%)、「奈良県」(3.1%)の順となっている。

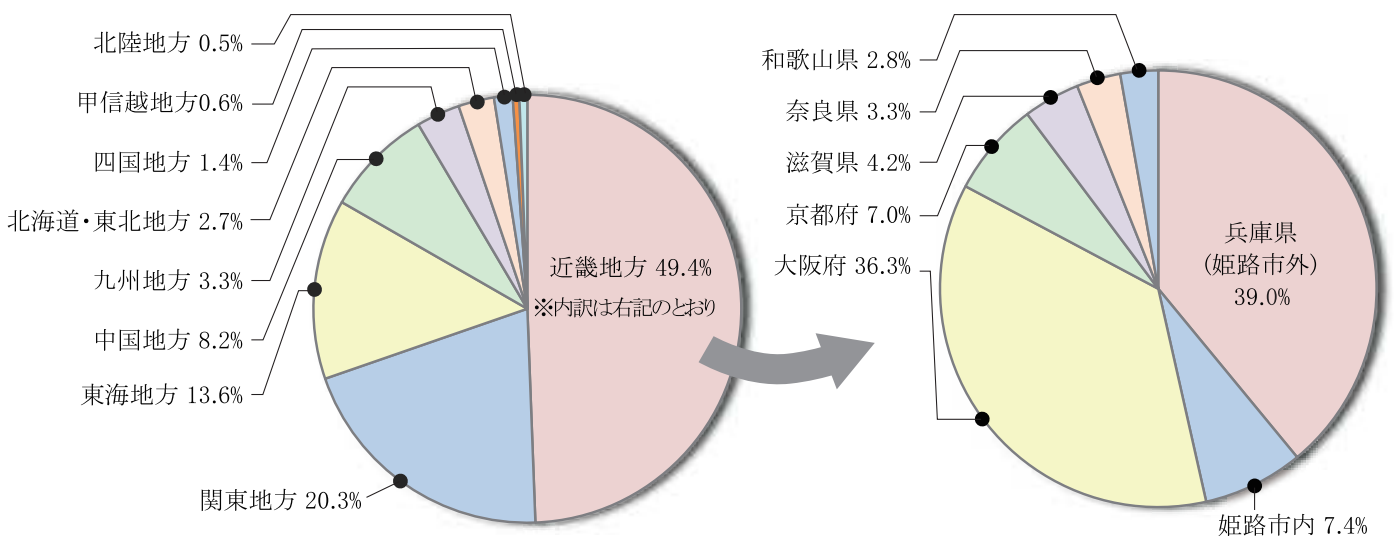
[姫路城]

居住地の構成(地方別)

居住地の構成(近畿)

[回答者数435人]

[回答者数215人]



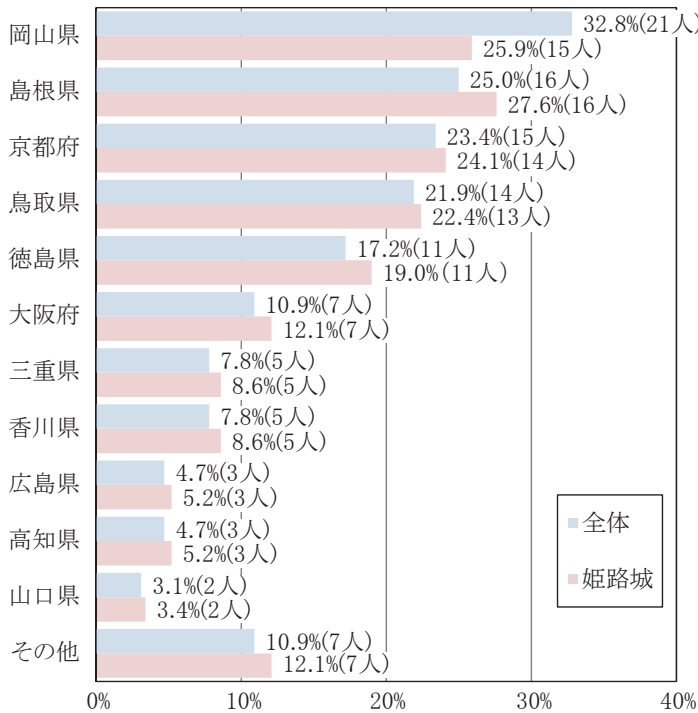
来訪者の居住地(姫路城)は「近畿地方」が49.4%を占めており、次いで「関東地方」(20.3%)、「東海地方」(13.6%)、「中国地方」(8.2%)の順となっている。

「近畿地方」の内訳としては、「兵庫県」が46.4%を占めており、次いで「大阪府」(36.3%)、「京都府」(7.0%)、「滋賀県」(4.2%)の順となっている。

(2) 調査地点前後の訪問都道府県

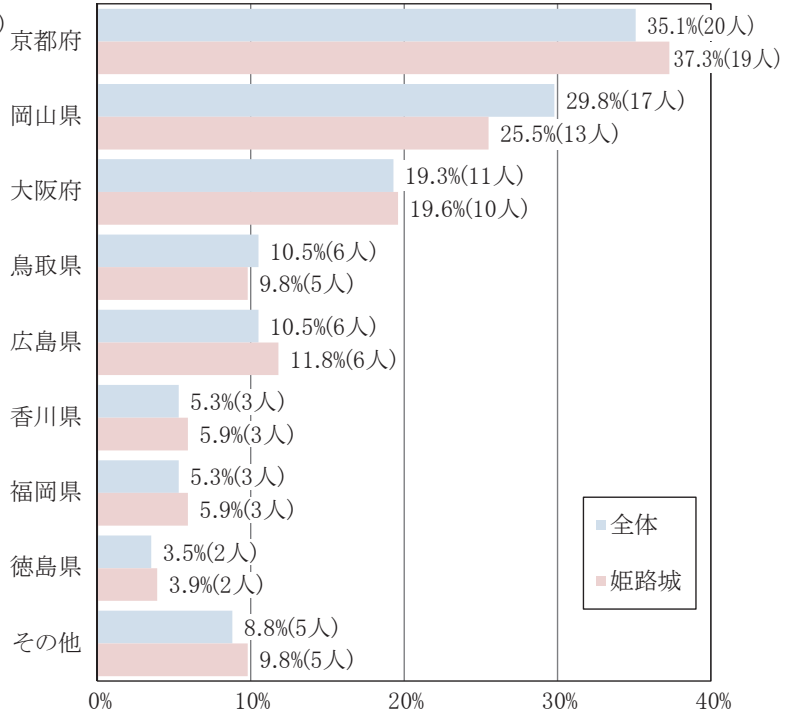
調査地点の前に訪問した都道府県

[回答者数 64人(うち姫路城58人)] ※複数回答



調査地点の後に訪問した都道府県

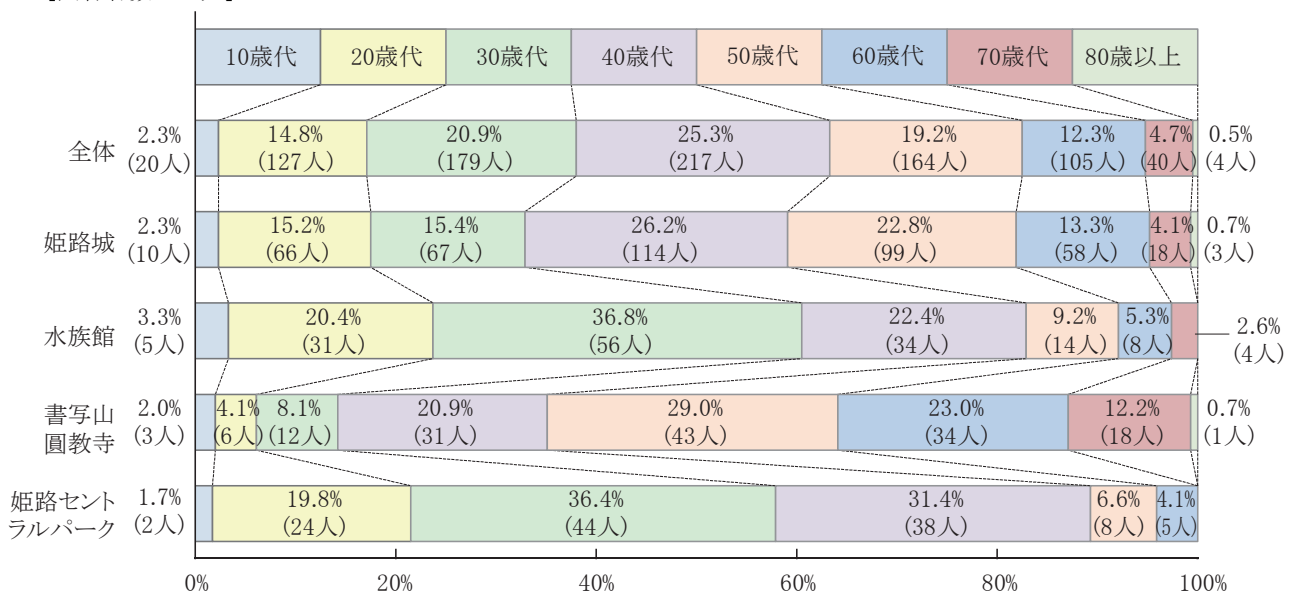
[回答者数 57人(うち姫路城51人)] ※複数回答



調査地点前の訪問都道府県は、全体では「岡山県」が最も多く32.8%で、次いで「島根県」が25.0%となっている。また、姫路城では「島根県」が最も多く27.6%で、次いで「岡山県」が25.9%となっている。調査地点後の訪問都道府県は、全体では「京都府」が最も多く35.1%、次いで「岡山県」が29.8%となっている。また、姫路城では「京都府」が最も多く37.3%、次いで「岡山県」が25.5%となっている。

(3) 年齢

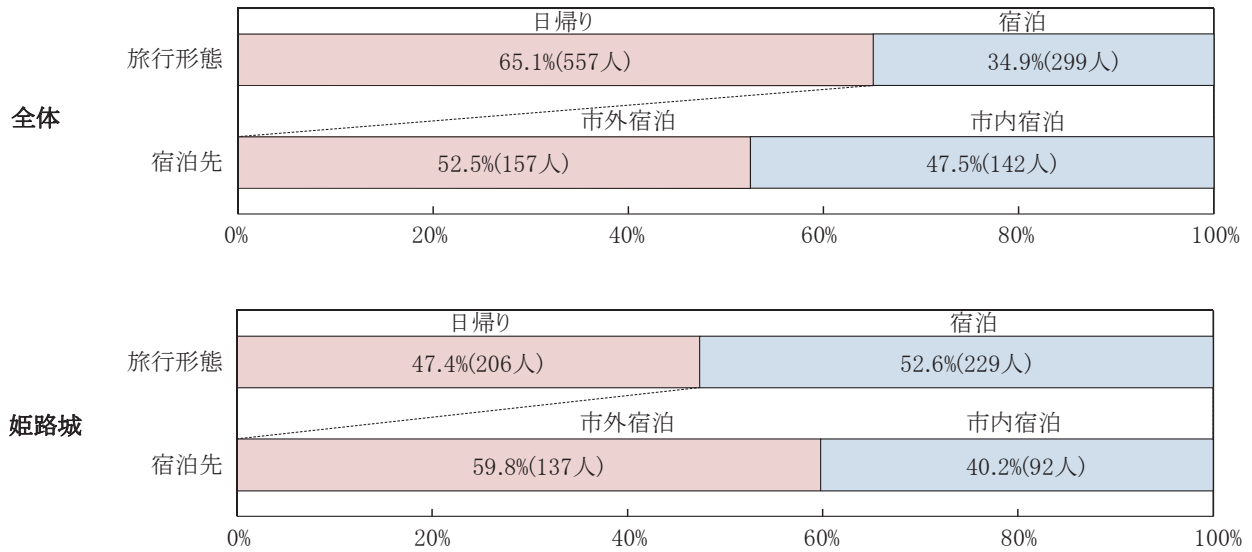
[回答者数 856人]



来訪者の年齢は、全体では「40歳代」が最も多く25.3%、次いで「30歳代」が20.9%となっている。姫路城では「40歳代」が最も多く26.2%、水族館では「30歳代」が最も多く36.8%、書写山圓教寺では「50歳代」が最も多く29.0%、姫路セントラルパークでは「30歳代」が最も多く36.4%となっている。

(4) 旅行形態

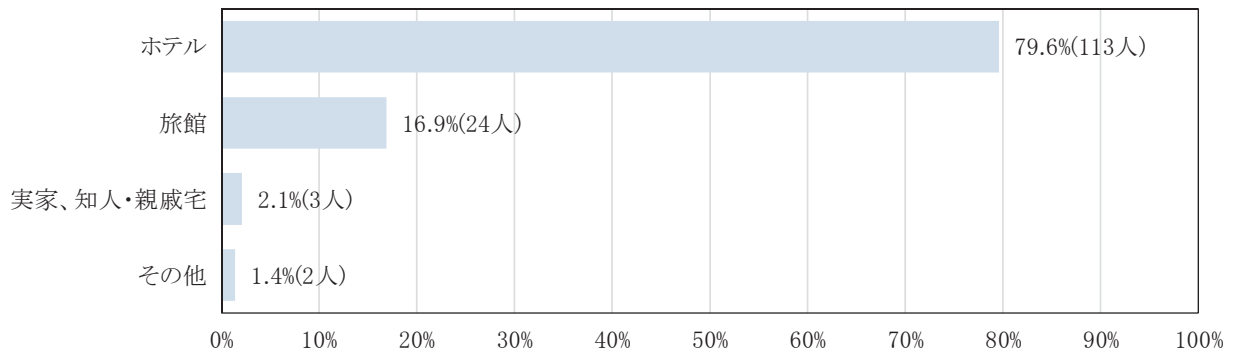
[回答者数 856人 (うち姫路城435人)]



旅行形態は、全体では「日帰り」が65.1%、「宿泊」が34.9%となっている。また宿泊者のうち、「市外宿泊」が52.5%、「市内宿泊」が47.5%となっている。また、姫路城では「日帰り」が47.4%、「宿泊」が52.6%となっている。また宿泊者のうち、「市外宿泊」が59.8%、「市内宿泊」が40.2%となっている。

(5) 宿泊施設(市内宿泊者)

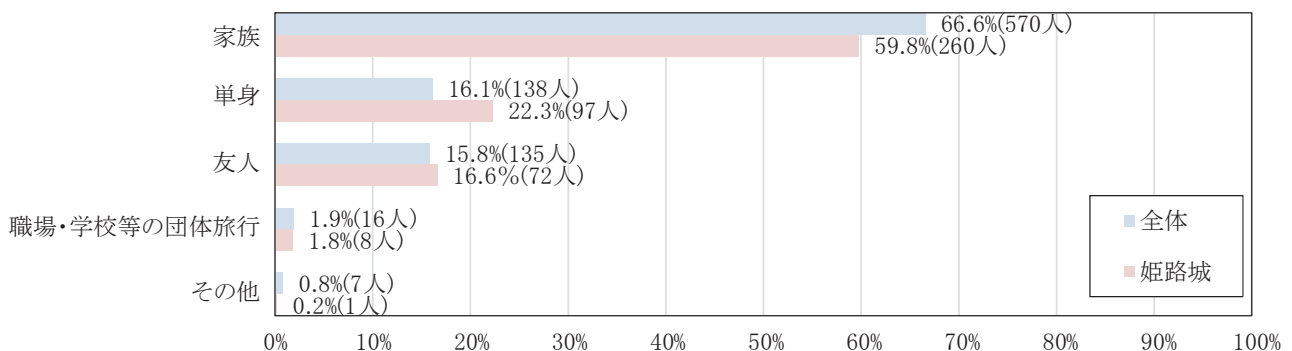
[回答者数 142人]



宿泊施設は「ホテル」が最も多く79.6%、次いで「旅館」が16.9%となっている。

(6) 旅行の同行者

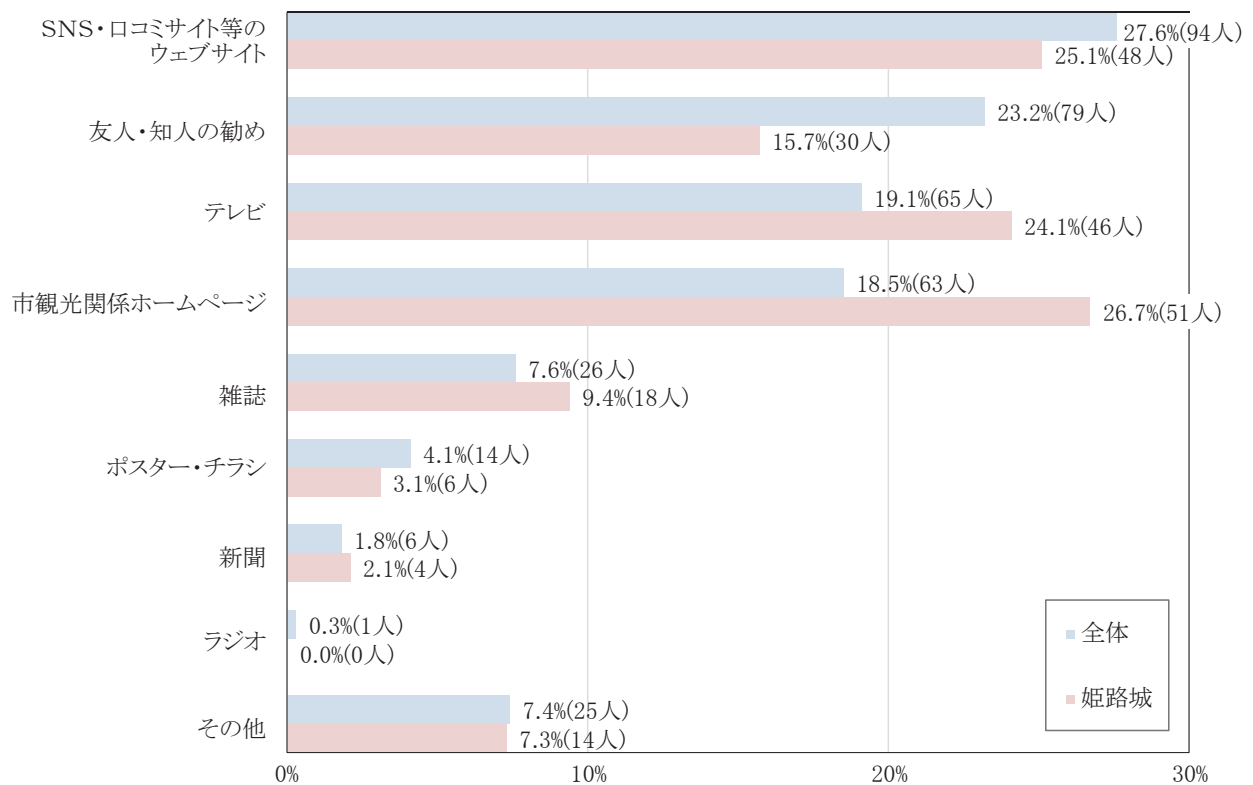
[回答数856人(うち姫路城435人)] ※複数回答



旅行の同行者は、全体では「家族」が最も多く66.6%、次いで「単身」が16.1%となっている。また、姫路城でも「家族」が最も多く59.8%、次いで「単身」が22.3%となっている。

(7) 来訪動機となった主な情報源

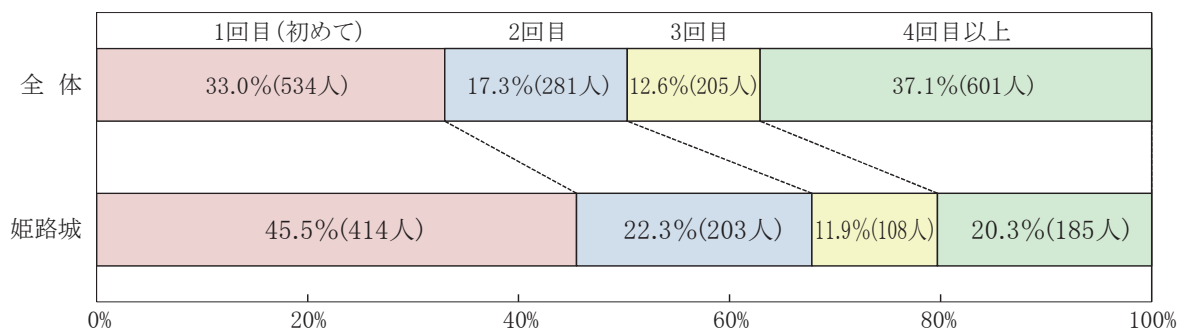
[回答者数 340人(うち姫路城191人)] ※複数回答



来訪動機となった情報源は、全体では「SNS・口コミサイト等のウェブサイト」が最も多く27.6%、次いで「友人・知人の勧め」が23.2%となっている。また、姫路城では「市観光関係ホームページ」が最も多く26.7%、次いで「SNS・口コミサイト等のウェブサイト」が25.1%となっている。

(8) 姫路市への訪問回数(市外在住者)

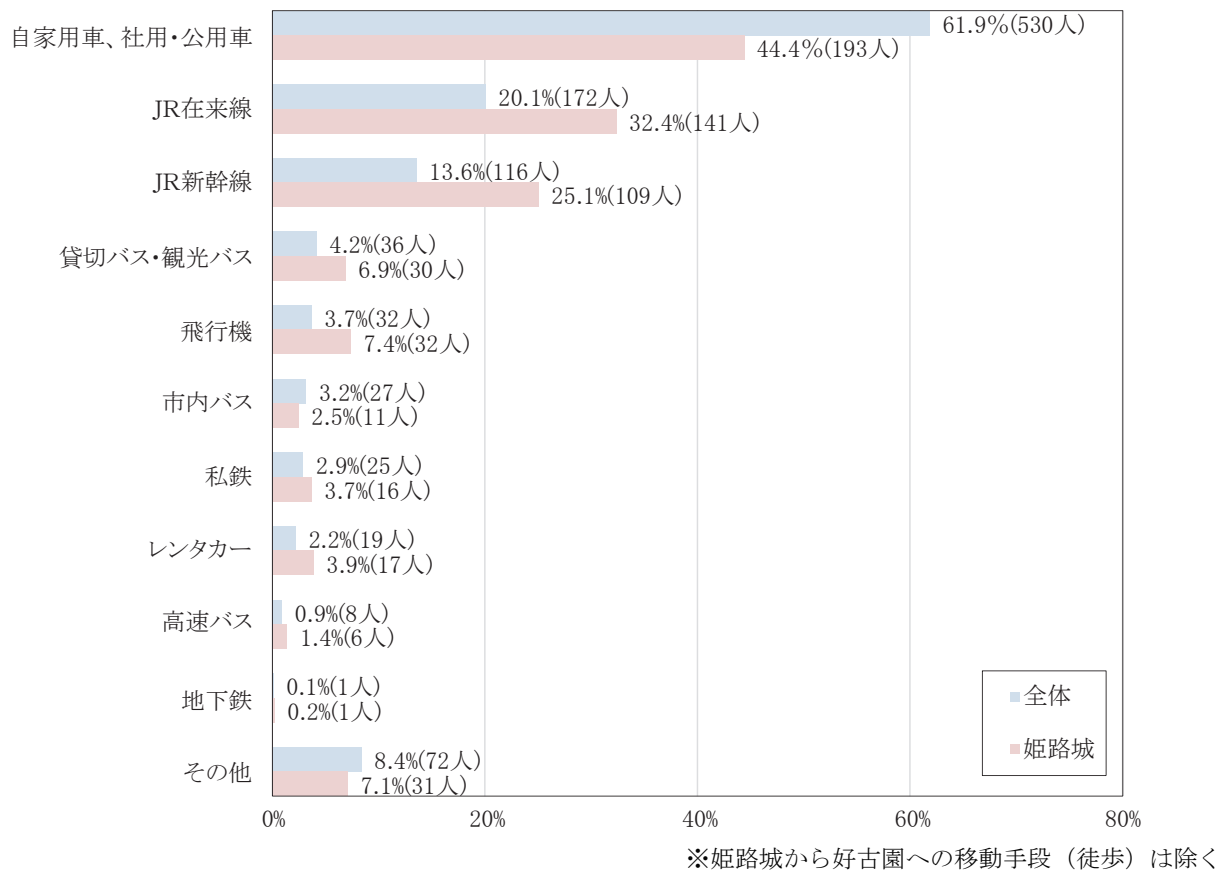
[回答者数 1,621人(うち姫路城910人)]



市外在住者の姫路市への訪問回数は、全体では「4回目以上」が最も多く37.1%、次いで「1回目(初めて)」が33.0%となっている。また、姫路城では特に「1回目(初めて)」が多く45.5%、次いで「2回目」が22.3%となっている。

(9) 交通手段(全行程)

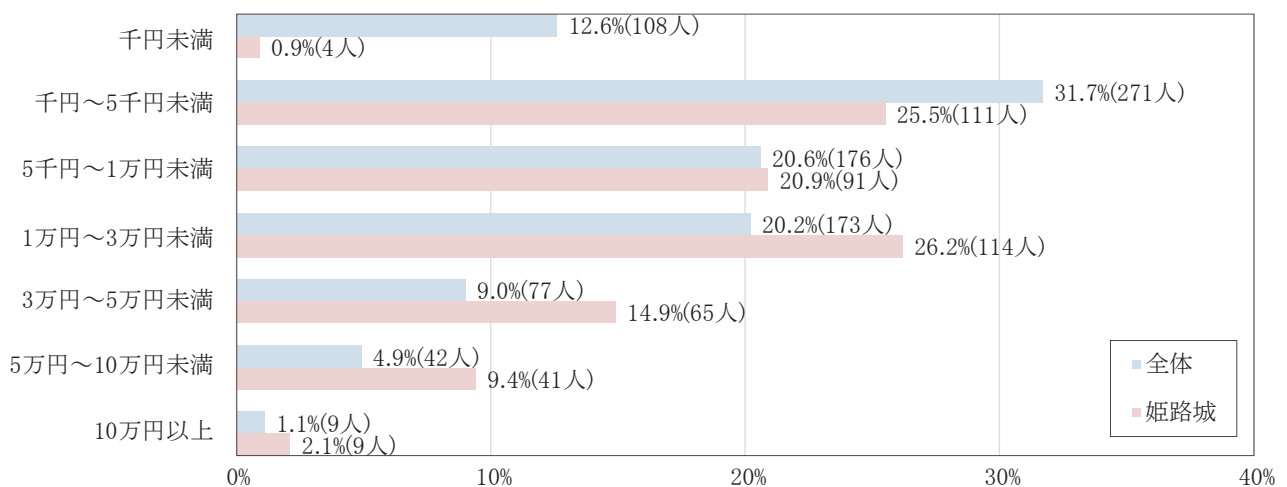
[回答者数 856人(うち姫路城435人)] ※複数回答



交通手段は、全体では「自家用車、社用・公用車」が最も多く61.9%、次いで「JR在来線」が20.1%となっている。また、姫路城でも、「自家用車、社用・公用車」が最も多く44.4%、次いで「JR在来線」が32.4%となっている。

(10) 消費額(全行程にかかる費用)

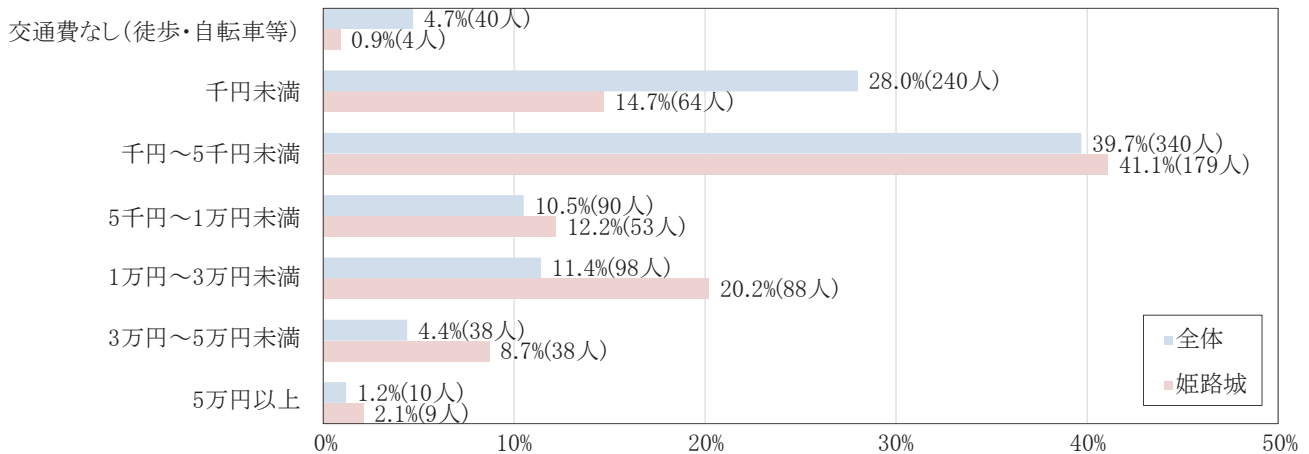
[回答者数 856人(うち姫路城435人)]



消費額は、全体では「千円～5千円未満」が最も多く31.7%、次いで「5千円～1万円未満」が20.6%となっている。また、姫路城では「1万円～3万円未満」が最も多く26.2%、次いで「千円～5千円未満」が25.5%となっている。

(11) 交通費(全行程にかかる費用)

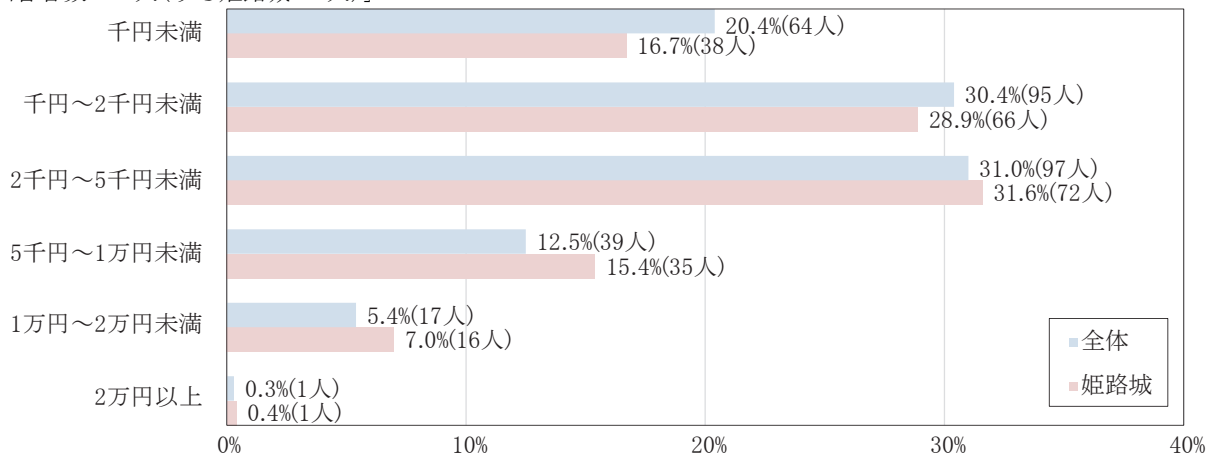
[回答者数856人(うち姫路城435人)]



交通費は、全体では「千円～5千円未満」が最も多く39.7%、次いで「千円未満」が28.0%となっている。また、姫路城では「千円～5千円未満」が最も多く41.1%、次いで「1万円～3万円未満」が20.2%となっている。

(12) 土産代(市内消費分)

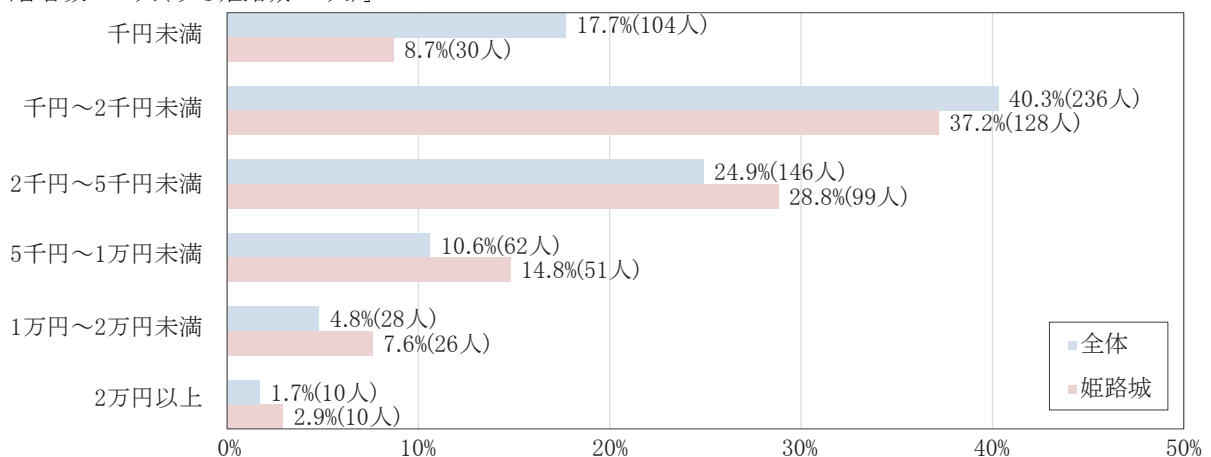
[回答者数 313人(うち姫路城228人)]



土産代は、全体では「2千円～5千円未満」が最も多く31.0%、次いで「千円～2千円未満」が30.4%となっている。また、姫路城でも「2千円～5千円未満」が最も多く31.6%、次いで「千円～2千円未満」が28.9%となっている。

(13) 飲食費(市内消費分)

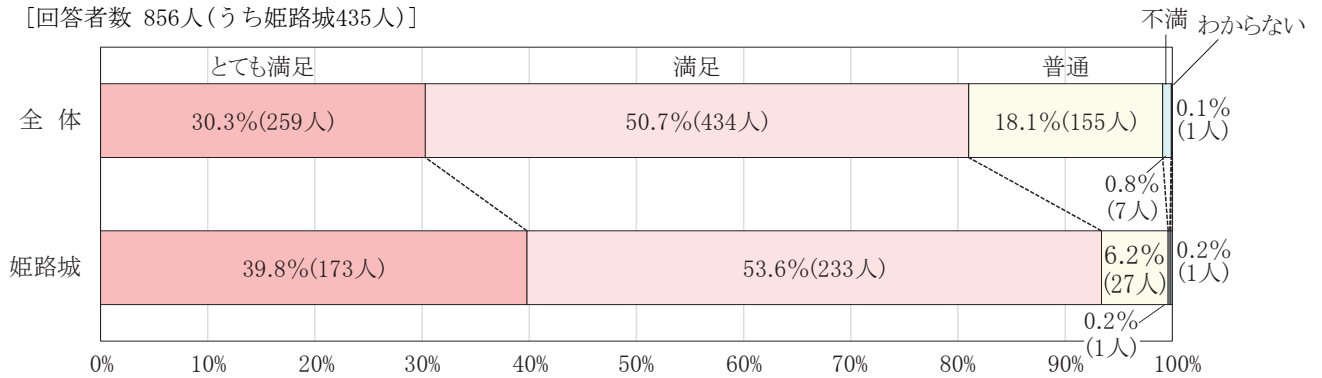
[回答者数 586人(うち姫路城344人)]



飲食費は、全体では「千円～2千円未満」が最も多く40.3%、次いで「2千円～5千円未満」が24.9%となっている。また、姫路城でも「千円～2千円未満」が最も多く37.2%、次いで「2千円～5千円未満」が28.8%となっている。

(14) 姫路市観光の感想・評価(総合)

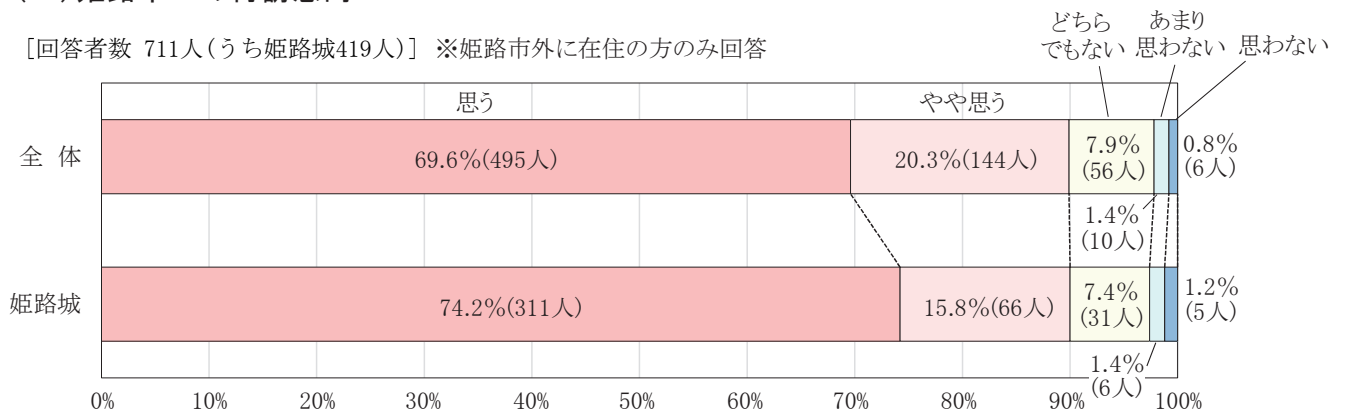
[回答者数 856人(うち姫路城435人)]



姫路市での観光の感想・評価(総合)は、全体では「とても満足」が30.3%、「満足」が50.7%で、81.0%が”満足以上”となっている。また、姫路城では「とても満足」が39.8%、「満足」が53.6%で、93.4%が”満足以上”となっている。

(15) 姫路市への再訪意向

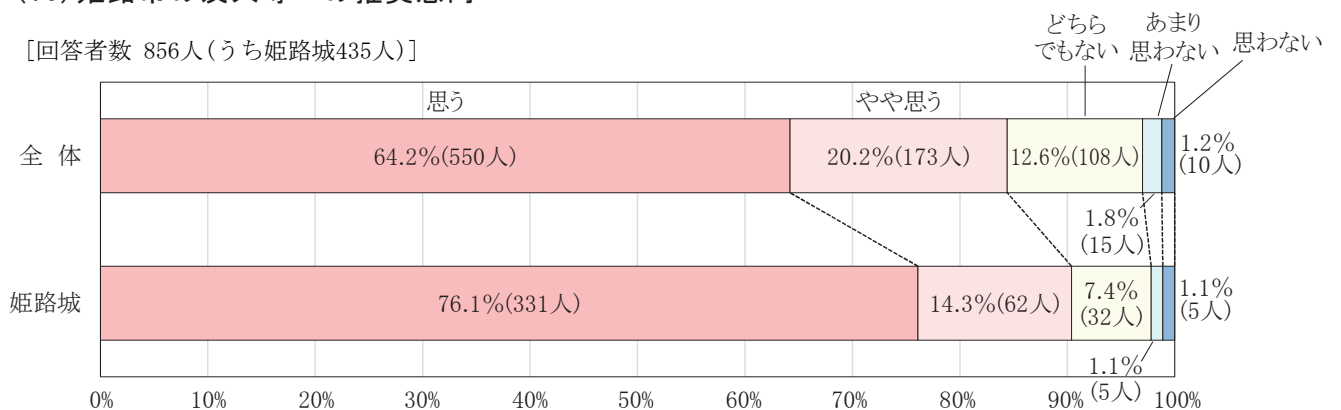
[回答者数 711人(うち姫路城419人)] ※姫路市外に在住の方のみ回答



姫路市への再訪意向(再び訪れようと思うか)は、全体では「思う」が最も多く69.6%、次いで「やや思う」が20.3%となっている。また、姫路城では「思う」が最も多く74.2%、次いで「やや思う」が15.8%となっている。

(16) 姫路市の友人等への推奨意向

[回答者数 856人(うち姫路城435人)]



姫路市の友人等への推奨意向は、全体では「思う」が最も多く64.2%、次いで「やや思う」が20.2%となっている。また、姫路城では「思う」が最も多く76.1%、次いで「やや思う」が14.3%となっている。

1. 姫路市観光動向調査調査票

※調査票コード

都道府県	調査地点ID	調査年月日	調査時刻	ID	調査員名

Q1. あなたのお住まいはどこですか。国内にお住まいであれば都道府県名、海外であれば国名をご記入下さい。
また、兵庫県内にお住まいの場合は市町名をご記入下さい。

住所： _____ 都・道・府・県 _____ 市・町 _____ ※県外の場合は都道府県まで
海外の場合（国名： _____）

Q2. あなたの性別、年齢を選んで下さい。※それぞれ1つだけ

性別： 1. 男性 2. 女性
年齢： 1. 10歳未満 2. 10歳代 3. 20歳代 4. 30歳代 5. 40歳代
6. 50歳代 7. 60歳代 8. 70歳代 9. 80歳以上

Q3. 今回の旅行は日帰りですか、宿泊ですか。※1つだけ

宿泊であれば、何泊か、そのうち市内・県内・県外では何泊するかをご記入下さい。
また、市内ではどのような施設に宿泊するかをご記入下さい。※いくつでも

1. 日帰り 2. 宿泊（市内 _____ 泊 県内（姫路市外） _____ 泊 県外 _____ 泊）

↓

<市内宿泊施設一覧>

1. 実家、知人・親戚宅（ _____ 泊） 2. 旅館（ _____ 泊） 3. ホテル（ _____ 泊）
4. ペンション・民宿（ _____ 泊） 5. 保養所・研修所（ _____ 泊） 6. キャンプ場（ _____ 泊）
7. （キャンプ場を除く）車中泊・交通機関内での宿泊（ _____ 泊） 8. 別荘・リゾートマンション（ _____ 泊）
9. 会員制の宿泊施設（ _____ 泊） 10. その他（ _____ ）（ _____ 泊）

Q4. 今回の旅行の主要な目的は何ですか。※1つだけ

1. ビジネス 2. 観光
3. 帰省・知人訪問 4. その他（1～3を除く）（ _____ ）

Q5. あなたも含めて、何人での、どなたと一緒にの旅行ですか。※子供や乳幼児も含む

また、あなた以外の性別・年齢を教えてください。

（ _____ ）人

2人以上の場合
→ 1. 家族 2. 友人
3. 職場・学校等の団体旅行
4. その他（ _____ ）

※表内回答の合計はQ5 マイナス1の数と一致→

Q5 回答 番号	1. 10歳 未満	2. 10歳代	3. 20歳代	4. 30歳代	5. 40歳代	6. 50歳代	7. 60歳代	8. 70歳代	9. 80歳 以上
男									
女									

Q6. ご一緒のみなさん全員の今いる観光地・施設の訪問が何回目かご存じですか。

1. 知らない 2. 知っている→1回目（ _____ ）人、2回目（ _____ ）人
3回目（ _____ ）人、4回目以上（ _____ 回）（ _____ ）人

Q7. ご一緒のみなさん全員の、姫路市への訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計はQ5と一致

（姫路市外にお住まいの方のみお答えください）

1. 知らない 2. 知っている→1回目（ _____ ）人、2回目（ _____ ）人
3回目（ _____ ）人、4回目以上（ _____ 回）（ _____ ）人

Q8. 今いる観光地への来訪動機となった主な情報源はどれですか（主なもの2つまで）

（姫路市外にお住まいの方のみお答えください）

具体的な情報源名

番号 _____ （ _____ ） 番号 _____ （ _____ ）

1. 友人・知人の勧め 2. ポスター・チラシ 3. テレビ 4. ラジオ 5. 新聞
6. 雑誌 7. SNS・口コミサイト等のウェブサイト 8. 市観光関係ホームページ 9. その他

Q9. 今回の旅行で訪れた国内の観光地と移動に用いた交通機関をご記入下さい。これから訪問する観光地についても予定をご記入下さい。※観光地は【表1】より、交通機関は【表2】より番号をお選び下さい。

現在地	自宅	
()	観光地 1 () (都・道・府・県 市・町)	手段 1 ()
()	観光地 2 () (都・道・府・県 市・町)	手段 2 ()
()	観光地 3 () (都・道・府・県 市・町)	手段 3 ()
()	観光地 4 () (都・道・府・県 市・町)	手段 4 ()
()	観光地 5 () (都・道・府・県 市・町)	手段 5 ()
()	観光地 6 () (都・道・府・県 市・町)	手段 6 ()
()	観光地 7 () (都・道・府・県 市・町)	手段 7 ()
()	観光地 8 () (都・道・府・県 市・町)	手段 8 ()
	自宅	手段 9 ()

【表1】観光地
 姫路城周辺 (A 姫路城、B 動物園、C 好古園、D 県立歴史博物館、E 姫路文学館、F 市立美術館)
 手柄山周辺 (G 水族館、H 手柄山遊園) 桜山周辺 (I こどもの館、J 姫路科学館、K 星の子館)
 市内郊外 (L 書写山圓教寺、M 太陽公園、N 姫路セントラルパーク)
 その他 ※その他の場合は具体的な観光地の名称を記入して下さい。

【表2】交通機関 ※姫路城～好古園の徒歩は⑭とすること
 ① J R 新幹線 ② J R 在来線 ③ 私鉄 ④ モノレール ⑤ 貸切バス・観光バス ⑥ 高速バス ⑦ 市内バス
 ⑧ 地下鉄 ⑨ タクシー・ハイヤー ⑩ レンタカー ⑪ 自家用車、社用・公用車 ⑫ 飛行機 (利用空港名)
 ⑬ その他 () ※⑤⑥⑨⑩⑪利用で高速利用の場合、姫路発着 I C 名

Q10. 今回の旅行で、使う金額 (これから使う予定も含めて) を教えて下さい。

1人当たりの消費金額を、下欄の項目別に、百円単位でご記入下さい。交通費は高速料金やガソリン代や駐車場代を含め、市外・市内を分けて記入してください。今回の旅行がパック旅行である場合、費用が市内のみか、市外分を含むかを選択してください。

※ ←表内の回答がグループ合計の場合にはチェック

項目	金額 (市内分)	金額 (市外分)	項目	金額 (市内分)	金額 (市外分)
① 交通費	, 00円	, 00円	⑤ 入場料	, 00円	
② 宿泊費	, 00円		⑥ その他	, 00円	
③ 土産代	, 00円		⑦ パック料金		, 00円
④ 飲食費	, 00円		<input type="checkbox"/> 市内分のみ <input type="checkbox"/> 市外分含む		

Q11. 姫路市での観光について、感想を教えてください。

総合	景観・雰囲気 (街並みなど)	観光施設 (内容・サービス)	飲食施設 (内容・サービス)	物販施設 (お土産) (内容・サービス)	宿泊施設 (内容・サービス)	市内の 交通手段	受入環境 (案内板・フリーWiFi)

1. とても満足 2. 満足 3. 普通 4. 不満 5. 大変不満 6. 利用していない (わからない)

Q12. 姫路市に、あなたは再び訪れようと思いますか。(姫路市外にお住まいの方のみお答えください)

1. 思う 2. やや思う 3. どちらでもない 4. あまり思わない 5. 思わない
(理由:)

Q13. 姫路市を、友人や家族親戚にも観光に行くよう、勧めたいですか。

1. 思う 2. やや思う 3. どちらでもない 4. あまり思わない 5. 思わない
(理由:)

☆☆ 調査内容は以上です。ご協力、ありがとうございました。☆☆

2. 姫路市観光動向調査集計結果表(本編8～15ページ)

※外国人観光客はサンプル数僅少のため、日本人観光客のみを記載。

1. 来訪者の居住地

兵庫県	回答数	近畿	回答数	近畿以外	回答数
姫路市内	145	兵庫県	389	北海道・東北	12
姫路市外	244	大阪府	148	関東	93
		京都府	28	北陸	2
		奈良県	19	甲信越	3
		滋賀県	16	東海	71
		和歌山県	6	中国	44
				四国	9
				九州	16
小計	389	小計	606	小計	250
				合計	856

2. 調査地点前後の訪問都道府県

訪問都道府県 (調査前)	回答数	訪問都道府県 (調査後)	回答数
岡山県	21	京都府	20
島根県	16	岡山県	17
京都府	15	大阪府	11
鳥取県	14	鳥取県	6
徳島県	11	広島県	6
大阪府	7	香川県	3
三重県	5	福岡県	3
香川県	5	徳島県	2
広島県	3	その他	5
高知県	3	合計	73
山口県	2		
その他	7		
合計	109		

3. 性別・年齢

性別	回答数
男性	511
女性	345
合計	856

年齢	回答数
10歳代	20
20歳代	127
30歳代	179
40歳代	217
50歳代	164
60歳代	105
70歳代	40
80歳以上	4
合計	856

4. 旅行形態

旅行形態	回答数
日帰り	557
市外宿泊	157
市内に1泊	128
市内に2泊	11
市内に3泊以上	3
合計	856

5. 宿泊施設(市内宿泊)

宿泊施設	回答数
ホテル	113
旅館	24
実家、知人・親戚宅	3
その他	2
合計	142

6. 旅行の同行者

同行者	回答数
家族	570
単身	138
友人	135
職場・学校等の団体旅行	16
その他	7
合計	866

7. 来訪動機となった主な情報源

情報源	回答数
SNS・ロコミサイト等のウェブサイト	94
友人・知人の勧め	79
テレビ	65
市観光関係ホームページ	63
雑誌	26
ポスター・チラシ	14
新聞	6
ラジオ	1
その他	25
合計	373

8. 姫路市への訪問回数 (市外在住者)

来姫回数	回答数
1回目	534
2回目	281
3回目	205
4回目以上	601
合計	1,621

9. 交通手段

交通手段	回答数
自家用車、社用・公用車	530
JR在来線	172
JR新幹線	116
貸切バス・観光バス	36
飛行機	32
市内バス	27
私鉄	25
レンタカー	19
高速バス	8
地下鉄	1
その他	72
合計	1,038

10. 消費額(全行程にかかる費用)

消費額	回答数
千円未満	108
千円～5千円未満	271
5千円～1万円未満	176
1万円～3万円未満	173
3万円～5万円未満	77
5万円～10万円未満	42
10万円以上	9
合計	856

11. 交通費(全行程にかかる費用)

交通費	回答数
交通費なし(徒歩・自転車等)	40
千円未満	240
千円～5千円未満	340
5千円～1万円未満	90
1万円～3万円未満	98
3万円～5万円未満	38
5万円以上	10
合計	856

12. 土産代

土産代	回答数
千円未満	64
千円～2千円未満	95
2千円～5千円未満	97
5千円～1万円未満	39
1万円～2万円未満	17
2万円以上	1
合計	313

13. 飲食費

飲食費	回答数
千円未満	104
千円～2千円未満	236
2千円～5千円未満	146
5千円～1万円未満	62
1万円～2万円未満	28
2万円以上	10
合計	586

14. 姫路市観光の評価・感想(総合)

感想・評価(総合)	回答数
とても満足	259
満足	434
普通	155
不満	7
大変不満	0
わからない	1
合計	856

15. 姫路市への再訪意向(市外在住者)

再訪意向	回答数
思う	495
やや思う	144
どちらでもない	56
あまり思わない	10
思わない	6
合計	711

16. 姫路市の友人等への推奨意向

推奨意向	回答数
思う	550
やや思う	173
どちらでもない	108
あまり思わない	15
思わない	10
合計	856

令和2年度 姫路市入込客数・観光動向調査報告書

編集・発行 観光スポーツ局 観光文化部 観光課

〒670-8501

姫路市安田四丁目1番地

TEL : (079) 221 - 2116 FAX : (079) 221 - 2101